

十六アジアレポート 2024年2月号

JUROKU ASIA REPORT FEBRUARY 2024

2024年2月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目次

1. ベトナム:「IT 人材大国へと成長」

ハノイ駐在員事務所 川島宏保

2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. ベトナム:「IT 人材大国へと成長」

ハノイ駐在員事務所 川島宏保

ベトナムは1986年に提唱されたドイモイ（刷新）政策による市場経済への移行を皮切りに進められた、積極的なFTA（自由貿易協定／Free Trade Agreement）戦略、FDI（海外直接投資／Foreign Direct Investment）誘致戦略により堅調な経済成長を続けてきました。ASEAN 諸国の中でも、チャイナプラスワンの工業国として認識されるベトナムですが、オフショア開発の拠点としての存在感を高めています。オフショア開発とは、システムやソフトウェア、アプリケーション開発業務について海外企業を活用して行うことを指します。

今回は、デジタル化が世界規模で加速する中で、「IT 人材大国」に成長したベトナムに焦点を当てたいと思います。

1. 「IT 人材大国」へと成長した背景

（1）国家戦略

ベトナム政府はITを国家戦略の中心と捉え、外資系IT企業やオフショア開発の誘致、IT人材の育成に注力をしてきました。1998年に成立した教育法に基づき、小学3年生から英語教育、コンピューター教育が実施され、学校全体でのデジタル化推進、IT機器の積極的な導入が進められてきました。

2020年には、「2025年までの国家デジタルトランスフォーメーション（DX）プログラムおよび2030年までの方針」という国家計画が承認され、首相が政府議定「749/QĐ-TTg」に署名を行いました。同政府議定には2030年までに

- ・光ファイバーのカバー率を100%にすること
- ・ICT開発指数（IDI）順位を世界30位以内（2017年時点108位）にすること
- ・世界競争力指数（GCI）順位を世界30位以内（2018年時点88位）にすること
- ・ブロードバンドカバー状況について、全国で5Gを利用可能とすること

といった、具体的な目標が定義されています。

（2）ベトナム人の特性

また、ベトナム人は向上心が高く、勉強熱心であると言われています。より高いスキルを身につけることでキャリアアップが可能となるため、社会人になってからも勉強を続けます。優秀なIT人材は、有利な条件での転職や、独立・起業が可能となるため、大卒後の就職先として人気が高まっています。

取引先のベトナム視察に同行し、日本企業のオフショア開発を請け負う、ベトナムIT企業経営者の会合に参加をしたことがあります。ハノイ工科大学（理系トップレベル）OBの次世代経営者達はビジネスレベルでの英語、日本語を当たり前のように話します。単純なソフトウェア、アプリケーション開発の下請けではなく、取引先の経営課題を解決するために、先進AI画像処理技術を駆使した独自のシステム開発に取り組むなど、ベトナムIT企業の業務レベルの高さを目の当たりにしました。

2. FPT ソフトウェアについて

FPT ソフトウェアは、FPT コーポレーションの子会社として、1999年に設立されたベトナムの最大手のソフトウェア会社です。アジアのみならず欧米にも拠点を有し、売上高8億300万米ドル（2022年度）、従業員数25,000名（2023年3月時点）の業容を誇ります。

FPT グループは、2006年に FPT 大学を設立しました。IT に特化した大学として高い人気を誇り、現在 2 万人ほどの学生が就学しています。自社で大学を運営することにより、優秀な人材を確保するとともに、ベトナムの経済発展を支える IT 人材育成に取り組んでいます。まさに、ベトナムの IT 業界を牽引する企業といえるでしょう。FPT グループは、日本に現地法人 FPT ジャパンホールディングスをもち、IT 人材不足が問題になっている日本市場へのサービス提供にも積極的です。ハノイのカウザイ区にある本社ビル FPT タワーの中層階には、本格的な日本庭園があることでも知られています。



【写真】FPTタワー日本庭園（筆者撮影）

3. さいごに

1973年9月21日、パリで当時の日本国政府とベトナム民主共和国（後のベトナム社会主義共和国）の代表が「外交樹立に係る交換公文」に署名をしました。2023年は日本とベトナムとの外交関係樹立50周年を迎える年でした。11月27日から30日にかけて、ベトナムのポー・バン・トゥオン国家主席が訪日し、首脳会談が開かれ、日越2国関係を「アジアにおける平和と繁栄のための広範な戦略パートナーシップ」から「アジアと世界における平和と繁栄のための包括的戦略的パートナーシップ」に格上げされることが発表されました。「包括的戦略的パートナーシップ」はベトナムの外交において最上位の2国関係を表しており、日越外交関係樹立50周年という節目に、日本はベトナムにとって、中国、ロシア、インド、韓国、米国に次ぐ、6か国目の最上位外国関係国となりました。

ベトナムは国家戦略として、IT人材育成に取り組み、日本をはじめとする海外企業のオフショア拠点として実力をつけてきました。先述したIT企業の数社は、FPTグループと同様に、IT人材不足が課題となっている日本に現地法人を設立し、直接営業、サービス提供をしていく計画を立てています。今後より一層経済的な日越のつながりの強化が見込まれる中、「IT人材大国」として成長を続けるベトナムの動向に注目です。

2. 為替相場情報

(1) 人民元—円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
12月25日	20.02964	12月26日	19.99240	12月27日	20.01962	12月28日	19.91992	12月29日	19.91516
1月1日	-	1月2日	19.89100	1月3日	19.96805	1月4日	20.08516	1月5日	20.31282
1月8日	20.34671	1月9日	20.25275	1月10日	20.27000	1月11日	20.43736	1月12日	20.36287
1月15日	20.35085	1月16日	20.43569	1月17日	20.56132	1月18日	20.71895	1月19日	20.72539
1月22日	20.74388	1月23日	20.72968	1月24日	20.78397	1月25日	20.71079	1月26日	20.69279



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。

そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

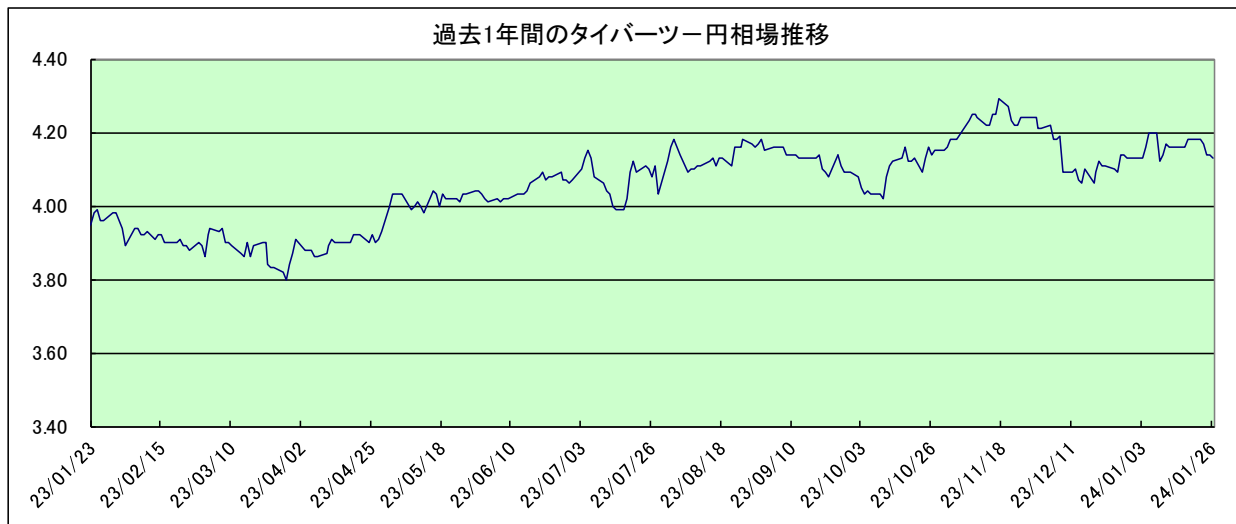
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
12月25日	142.22	12月26日	142.27	12月27日	142.79	12月28日	141.84	12月29日	141.83
1月1日	-	1月2日	-	1月3日	-	1月4日	143.44	1月5日	145.02
1月8日	-	1月9日	143.98	1月10日	144.69	1月11日	145.65	1月12日	145.32
1月15日	145.17	1月16日	145.91	1月17日	147.44	1月18日	148.26	1月19日	148.19
1月22日	148.20	1月23日	148.15	1月24日	148.17	1月25日	147.86	1月26日	147.70



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

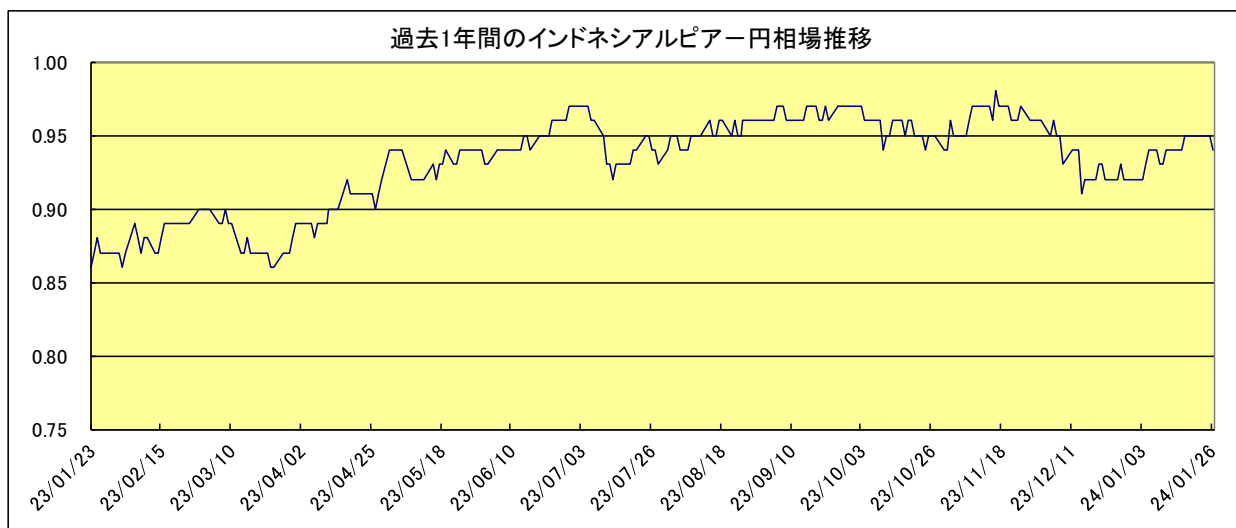
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
12月25日	4.1000	12月26日	4.0900	12月27日	4.1400	12月28日	4.1400	12月29日	4.1300
1月1日	-	1月2日	-	1月3日	-	1月4日	4.1600	1月5日	4.2000
1月8日	-	1月9日	4.1200	1月10日	4.1400	1月11日	4.1700	1月12日	4.1600
1月15日	4.1600	1月16日	4.1600	1月17日	4.1600	1月18日	4.1800	1月19日	4.1800
1月22日	4.1800	1月23日	4.1700	1月24日	4.1400	1月25日	4.1400	1月26日	4.1300



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

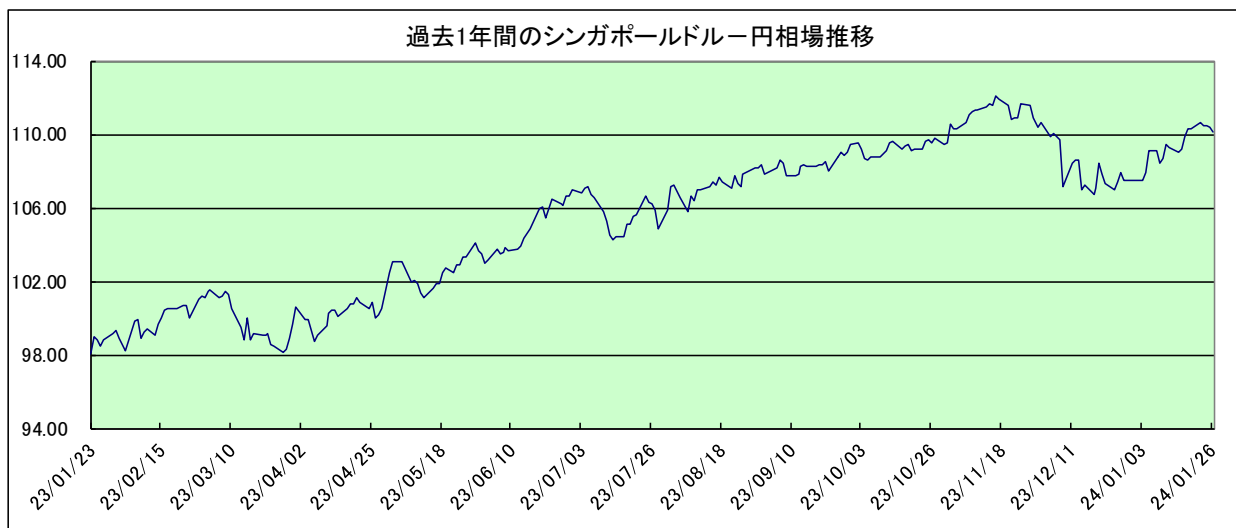
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
12月25日	0.9200	12月26日	0.9200	12月27日	0.9300	12月28日	0.9200	12月29日	0.9200
1月1日	-	1月2日	-	1月3日	-	1月4日	0.9300	1月5日	0.9400
1月8日	-	1月9日	0.9300	1月10日	0.9300	1月11日	0.9400	1月12日	0.9400
1月15日	0.9400	1月16日	0.9400	1月17日	0.9500	1月18日	0.9500	1月19日	0.9500
1月22日	0.9500	1月23日	0.9500	1月24日	0.9500	1月25日	0.9500	1月26日	0.9400



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
12月25日	106.9500	12月26日	107.4400	12月27日	107.9000	12月28日	107.5300	12月29日	107.4800
1月1日	-	1月2日	-	1月3日	-	1月4日	107.9300	1月5日	109.1200
1月8日	-	1月9日	108.3900	1月10日	108.7200	1月11日	109.4500	1月12日	109.2600
1月15日	109.0200	1月16日	109.2300	1月17日	109.8300	1月18日	110.3400	1月19日	110.2900
1月22日	110.6400	1月23日	110.4400	1月24日	110.5100	1月25日	110.3800	1月26日	110.1700



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
12月25日	5.8600	12月26日	5.8600	12月27日	5.8600	12月28日	5.8100	12月29日	5.8400
1月1日	-	1月2日	-	1月3日	-	1月4日	5.8700	1月5日	5.9400
1月8日	-	1月9日	5.9100	1月10日	5.9300	1月11日	5.9500	1月12日	5.9300
1月15日	5.9200	1月16日	5.9500	1月17日	6.0100	1月18日	6.0400	1月19日	6.0300
1月22日	6.0300	1月23日	6.0200	1月24日	6.0200	1月25日	6.0000	1月26日	5.9900

